

市 長	副市長	収入役	部 長	課 長	参 事	課長補佐	係 長	記 録

【所属名：市民部環境生活課市民生活係】
【会議名：犯罪のない安全・安心なまちづくり
推進計画策定委員会】

☐開示
☒一部開示 (理由:条例第7条第2号 該当)
☐不開示
☐時限不開示 (開示: 年 月 日)

糸魚川市犯罪のない安全・安心なまちづくり 推進計画策定委員会委員会会議録

(令和6年度)

日	令和6年11月22日	時間	14:00～15:10	場所	市役所204会議室
件名	第1回 犯罪のない安全・安心なまちづくり推進計画策定委員会				
出席者	【出席者】 7人(以下敬称略) 池田正夫、齋藤伸一、風間光和、猪又力、比護山之助、池亀敏美、清水友樹 【アドバイザー】糸魚川警察署生活安全課長 角田章 【事務局】 環境生活課 木島課長、赤野係長、土沢主査				
	傍聴者定員	0人		傍聴者数	0人

会議要旨

- 1 開会
- 2 あいさつ(環境生活課長)
- 3 委員、事務局紹介
- 4 糸魚川警察署管内の犯罪状況について
 - ・角田課長が管内の犯罪状況と全国的な犯罪傾向を説明
- 5 推進計画策定スケジュール(案)について
 - ・事務局が年度末までの流れを説明
- 6 委員長、副委員長選出
 - ・事務局案として、池田正夫委員を委員長、齋藤伸一委員を副委員長として提案、承認される。
- 7 協議事項
 - 1章・2章

【主な質疑・意見等】

(委員)

文章の語尾を“…します。”“…しました。”といった柔らかい言い回しで結んでいるが、総合計画のように“…する。”“…した。”といった甘くない表現の方がよいのではないか。また、文章だけではなく、絵や写真を入れた方が見やすくなると思う。

(事務局)

全体を見て見直したい。

(アドバイザー)

不審者情報は、犯罪までいかないまでも児童への声掛け事案などの件数を含んでいるが、「不審者」の定義が不明確であるため、注意書きを入れた方がよい。

(事務局)

そのようにしたい。記述にあたっては相談させてほしい。

3章・4章

【主な質疑・意見等】

質疑、意見なし

5章・6章・7章

【主な質疑・意見等】

(委員)

数値目標の図に2割削減の表記があった方がビジュアル的にも目標が明確化してよいのではないか。

(事務局)

表記の仕方を工夫する。

(委員)

“民生委員”は正式には“民生児童委員”ではないか。調べて正式名称で表記した方がよい。また、防犯カメラは自治会内に1つ付けても役に立たない。市の方で行政無線のように金をかけて設置してもらわないと。今後、設置を拡大していくうえでも、計画内に積極的に推進していく文面がほしい。

(アドバイザー)

警察としても同意見。

(委員)

防犯カメラは高額なのだが補助率が低く、自治会としては負担が大きく一歩引いてしまう。

(委員)

防犯カメラは設置コストに見合った収穫はあるのか。

(アドバイザー)

糸魚川では設置はあまりないが、効果はそれなりにある。都会では防犯カメラでの捜査が主流。市でも積極的に推進してほしい。犯人を捕まえるのにコストがどうと言われると何とも言えないところはある。

(事務局)

これまで市では学校、保育園、駅などを中心に120台弱の設置実績がある。積極的に進める意見もあるが、県の補助も廃止の方向であり、今後市単費だけで拡大させていくことは厳しい。県も前向きに考えてくれるよう警察の方でも意見を挙げていただきたい。また、市としても維持管理が大変であるため、できれば町内会の協力を得ながら進めていきたい。

全体を通して

【主な質疑・意見等】

(委員)

「社会全体の規範意識の向上」のくだりで“家庭や学校教育において”規範意識を養うとしていただいたのはよい。必要であり、学校現場でもそのように取り組んでいる。

(委員)

3月の常任委員会で修正意見が出た場合、計画に反映させるのか。

(事務局)

12月の委員会場で意見をもらうことにしているため、3月での大きな修正意見は想定していない。

(委員)

昔、駅前交番のあたりでの防犯活動をテレビで取り上げてもらったことがある。活動をアピールする場があれば取り組んでほしい。

8 その他

- ・第2回策定委員会を 令和7年2月20日(木) に決定

(事務局)

- ・パブコメ意見の出具合によっては、修正に時間を要し、資料の事前送付が間に合わないことも。
- ・並行して庁内委員に改定作業を依頼している。次回の策定委員会で意見を反映させたものをお示ししたい。

9 閉会